



平成 20 年 4 月 30 日

各 位

電源開発株式会社
代表取締役社長 中垣 喜彦
(コード番号：9513 東証第一部)
問合せ先：秘書広報部広報室
(電話：03-3546-2211)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 4 月 30 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 20 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件は、平成 20 年 6 月 26 日に開催予定の第 56 回定時株主総会にご提案する予定です。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 19 年 5 月 11 日公表)	前期実績 (平成 19 年 3 月期)
基準日	平成 20 年 3 月 31 日	同左	平成 19 年 3 月 31 日
1 株当たり 配当金	40.00 円	30.00 円	30.00 円
配当金の総額	6,662 百万円	-	4,996 百万円
効力発生日	平成 20 年 6 月 27 日	-	平成 19 年 6 月 28 日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

2. 理由

当社の事業につきましては、発電所等の建設を含む長期間にわたる事業運営能力を源泉に、発電所等のインフラに投資し、長期間の操業を通じて投資回収を図ることが最大の特徴となっております。このような当社ビジネスの特徴を踏まえ、株主の皆様への還元につきましては安定した配当の継続を最も重視し、さらに、成長の成果による還元の充実をめざしてまいりました。

今般、当社は平成 17 年度から平成 19 年度の 3 カ年経営目標(平均連結経常利益、連結自己資本比率)を達成いたしました。目標達成に向けた取組みを通じて、卸電気事業による収益を基盤に海外発電事業など新たな事業の貢献により連結ベースでの収益力は一段と向上したものと認識しており、足許の見通しには厳しいものがありますが、中長期的には持続的で安定した成長を見込めるものと考えております。

つきましては、3 カ年経営目標の達成度合、今後の利益規模、投資規模および財務体質の見通しなどを総合的に勘案し、平成 19 年度の年間の配当は 1 株につき 10 円増額して 70 円とし、既に昨年 11 月に 1 株につき 30 円の間配当を実施していることから、期末配当につきまして

は1株につき40円とすることを本年6月開催予定の定時株主総会にご提案いたします。

今後は、この配当水準（年間70円）を維持しつつ、既存設備の効率性と信頼性の維持向上をベースに新規電源の開発と海外発電事業の収益力向上などに取り組み、新たに設定した経営目標の達成をめざしてまいります。

（参考）年間配当の内訳

基 準 日	1株当たり配当金（円）		
	中間期末	期末	年間
当 期 実 績	30.00円	40.00円	70.00円
前期実績(平成19年3月期)	30.00円	30.00円	60.00円

以 上